

キュウリのつる下ろし用誘引器具の開発

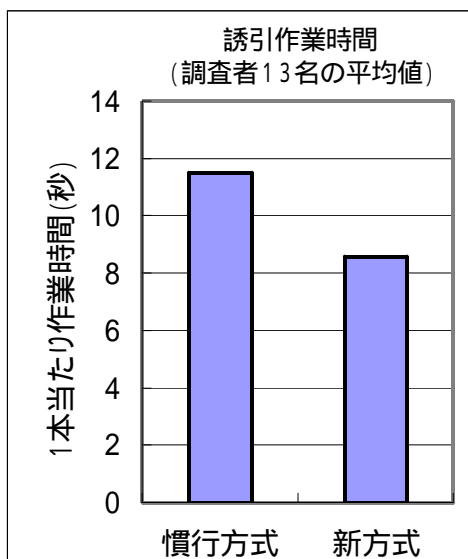
主枝から発生する側枝（子づる）を数本摘心せずに伸ばし、垂直に誘引する整枝法「つる下ろし栽培」では整枝誘引作業が増え、作業の省力化が課題となっています。そこで、片手で操作ができ、2本同時に誘引することも可能で、つる下ろしの作業時間を慣行法より約25%削減できる誘引器具を開発し、実用新案を取得しました（実願 2004-5026）。



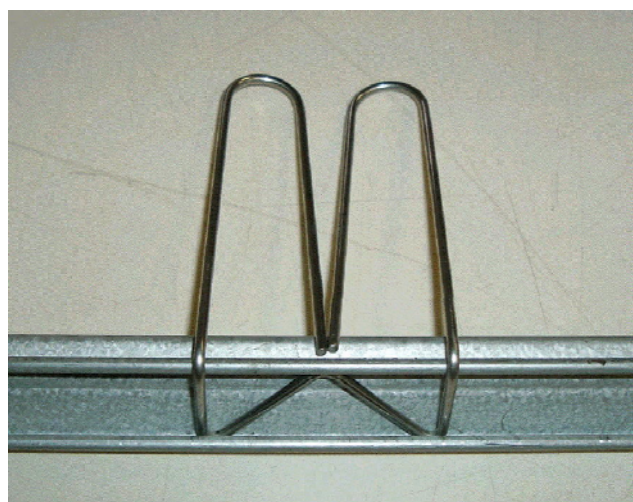
慣行の方式は両手を使い、クリップによりつるを固定します。



新方式は片手で操作ができ、つるを誘引器具に固定します。



作業時間を25%削減できます。



開発した誘引器具